

広報よこすか

YOKOSUKA 2022 8



命を守るとは

近年、ゲリラ豪雨や線状降水帯による大雨、台風といった大規模な風水害が数多く発生しています。時には命を奪われるようなことも。

昨年7月に発生した静岡県熱海市の土砂災害も記憶に新しいのではないのでしょうか。熱海市と地形的に似ている横須賀市は特に土砂災害が懸念されています。そうした災害に備えるために何をすべきか、命を守るためにはどうすれば良いか。8月号は「風水害・防災」を特集します。



よこすか MOVIE
「横須賀の守り人」

P2・3 風水害から、命を守るためには？ **P4・5** 知っておくべき！避難の基礎知識

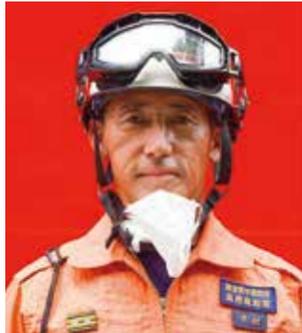
風水害から、命を守るためには？

日ごろ、消防局は災害などから横須賀を守るため、訓練や対策を練っています。ですが、横須賀市の人口は約39万人、そして市の消防職員の人数は500人程度。こうした“公助”には限界があります。そのため消防団^{*}の皆さんなど、地域で支え合う“共助”がとても重要になっています。

そして、風水害は気象情報で被害の発生を予測できるため、“自助”として事前に準備することができます。命を守るため、その時にできる行動を考えておきましょう。

^{*}会社などで働きながら、消防・防災活動を行う市町村の非常備の消防機関

緊急消防援助隊で熱海市に派遣
中央消防署 高度救助隊^{ひろし}
隊長 木村洋士さん



熱海に救助に向かった際、まず感じたのは「予想以上に厳しい状況だ」ということでした。救助活動を進めようにも土砂が胸の高さまであったため、まともに歩ける状況ではありませんでした。現在、横須賀には小型の重機があるため、狭い道にも進入し重機の力で泥を掻き出すことができますのですが、当時の熱海にはそうしたものがありませんでした。そのため、手作業で泥を掻き出し、棒で土砂を突いたり、家の中を探すことで一つ一つの可能性を確認し、救助にあたりました。暑い時期だったので、隊員の体調管理(水分補給など)や2次災害の兆候があった際の退避で救助活動が阻まれ、もどかしい思いをしました。

横須賀は道の狭さや山の背負い方などが熱海と似ているため、同様の土砂災害が横須賀でも起きうると感じ、ぞっとしました。普段から災害を想定した訓練をしてはいますが、人数など消防力にも限界があるため、少しでも危険を感じたら早めに避難をしてほしいと強く思います。

今回の災害で他市町村との連携の大切さを改めて感じ、応援の部分だけでなく、横須賀市が援助を受けるときの対策も練っていこうと考えました。

危険を感じたら早めに避難



昨年7月に熱海市で発生した土砂災害の様子

風水害時ココに要注意

市内でも過去に雨や風による被害が発生しています。大雨が降った際は注意しましょう。

CHECK 土砂災害の兆候や災害が発生しやすい場所を確認しておきましょう

土砂災害の兆候

- 崖から小石がパラパラと落ちてくる
- 斜面にひび割れができる
- 斜面からの湧き水が濁る、新たな湧き水が発生する

大雨が降った際に気を付ける地域

- 崖に近い
- 土地が周りより低い
- 河川や海岸線に近い



昨年7月に横須賀市で発生した土砂災害の様子



令和元年10月に横須賀市で発生した越波の様子

団員の減少にも負けず、共助を支える消防団

地域の情報は地元の人こそよく知る

消防団といえば消火活動をイメージする人が多いと思いますが、風水害時などにも出動します。近年、気候変動によって風水害が増えています。土砂災害において、活断層がある地域や急傾斜地の多い地域は注意が必要です。地元で暮らす消防団の人たちは、昔崩れたことがある場所や年配の人がどこに住んでいるかなど、よく知っています。地元の情報を持ち、各地域に住んでいるため、災害時にはすぐに駆け付けることができる、そこが消防団の強みだと思います。また、大きな災害時にも地域の情報を消防局に提供し、救助の協力ができたらと考えています。

訓練を重ねて故郷を守る

消防団は防火訓練や木が倒れた際に扱うチェーンソーの訓練など日ごろから災害に備えています。近年、横須賀市では平作川の氾濫(1974年)に匹敵する災害は起きていません。しかし、全国各地の風水害の状況を見ると、豪雨への備えや水防訓練(浸水を防ぐために土嚢を積むなど)が必要だと感じています。今一度、横須賀の消防団も水防訓練を行う必要があると考えています。

そうした訓練を重ね、災害対応を続けることができるのは、自身が生まれた故郷を守るという意識があるからだと思います。そして、地域に根ざして地元を守るという使命感はやりがいにつながっています。

子どもの頃から伝える防災の大切さ

普段、訓練はもちろん、さまざまな普及活動も行っています。例えば、市内の保育園や幼稚園で防火教室を実施しています。防火教室では紙芝居や写真を混ぜつつ、クイズ形式で、子どもたちに火の怖さや命の大切さを伝えています。紙芝居は子どもたちが興味を持てるよう、かわいい絵柄のものを選び、なるべくゆっくり話すように意識しています。また、“教える”ではなく“答える”ようにすることで、より関心が持てるよう、工夫しています。子どもたちの真剣に取り組む素直な姿勢はやりがいにもつながっています。

今後は、応急手当普及員[※]の資格を持つ消防団員を増やし、学校や町内会・自治会などでの応急手当の普及啓発を行えたらと思っています。

※心肺蘇生法などを学ぶ救命講習を開催することができる人



団長としてことしで3年目。横須賀の狭い道でも有効な小型の重機を本市に寄贈
横須賀市消防団 宇内正城 団長



ことしからアプリを導入し、出動がスムーズに



消防局と消防団、共に地域を守る



応急手当普及員の資格を保有
消防団 女性消防隊 隊長 濱浦悦子さん

消防団員募集中

若い人の意見を取り入れ、今の時代に合う消防団を目指しています。興味のある人は消防局総務課へ。

消防局総務課
☎821-6459

誰かの大切な人のため、勇気ある1歩を

数年前、私は外出中に目の前の男性が突然倒れ、心肺停止に陥っている現場に遭遇しました。その瞬間、全身が痺れるような緊張感に襲われました。「この人を助けねば」と夢中で男性の胸を押し、男性が息を吹き返した時、心の底から安堵したことを今でも鮮明に覚えています。

これまで私は多くの命に関わる現場を経験してきましたが、救急隊の到着を待つ市民の立場に立った時、これほど心細く、不安で押し潰されそうになるのか、ということ

を痛感しました。

後日、男性が無事に復帰されたご家族から聞きました。名前も知らず、それまで一切関わりはなかった人ですが、男性の命が助かったことが、本当に嬉しかったです。

あなたの隣にいる、名前も知らないその人も、誰かにとっての大切な人かもしれません。全ての人々が不安や恐怖を乗り越え、勇気ある1歩を踏み出すことができるよう、講習会などを通じて後押しをできたらと思っています。



全国消防職員意見発表会で「これからのバイスタンダー育成」を発表
三浦消防署
消防士長 山口真生子さん



風水害編

知っておくべき!

風水害が来る!?その前に

台風来るって。結構大型みたい…

うちは大丈夫かな?

そんな時はハザードマップを見るのです。

え!?

落ち着いて避難所はこっちよ…

危険ってこと!?

この家の地域も赤くなってる!

「もしも」が来る前に備えましょう。

今のは何だったんだろう?

安心した!

避難所が開設されたらLINEでもねHPで見られるよ

詳しくはP5をみてね →

住んでいる場所によって、避難の行動・タイミングが変わってきます。風水害が起きる前にご自身が住む場所を確認しておきましょう。

風水害の疑問に答えます



Q ハザードマップって?

A 浸水や土砂災害の恐れのある区域を着色した地図よ。こういう人は早めに避難をすることをオススメするわ。

- 住んでいる場所が、赤や黄色に色が塗られている。
- 色は塗られていないけど不安。

ハザードマップ



こういう人は無理に避難をしなくてもいいよ。

- 住んでいる場所に、色が塗られていない。
- 色は塗られているけど、頑丈なマンションや2階以上に住んでいる。

配布場所 市役所4階 危機管理課、市政情報コーナー、行政センター、役所屋



市HP「防災関係の地図」

ちなみにこういうのもあるわ。 **点字版のハザードマップ** 津波

配布場所・問合せ先 点字図書館 ☎822-6712

Q 避難所ってどこにあるの?

A 地域によっていろいろあるけど、優先的にここに開設するわよ。

- コミュニティセンター (追浜、田浦、長浦、逸見、本町、安浦、三春、衣笠、池上、大津、浦賀、鴨居、岩戸、久里浜、北下浦、長井、武山、西)
- 体育会館 (総合、北、南、西)



市HP「コミュニティセンターの場所」



親戚や知人で安全な場所に住んでいる人がいるなら、避難をさせてもらえるか相談するのも良いと思うわ。他にも、建物の2階に移動したり、崖などから少しでも離れることで避難ができるよ。

Q 避難所はいつ開設されるの?

A 気象庁が発表する防災気象情報や通報などから、市内の状況を総合的に判断し、避難所を開設するわ。住んでいる地区によって開設のタイミングが違うから、最新情報はLINEなどから確認してね。

市HPのトップ画面や市役所 ☎822-4000(代表番号)でも確認できます。



LINEを登録することで、避難所の開設情報の他にも、いろいろな情報が手に入るから便利になったよ!

友だち追加はこちら
検索用IDからも追加できます @yokosuka_official



避難の基礎知識

危機管理課 ☎822-8357

風水害の

避難所5つのどうなの？

避難所と言われても、なかなかイメージしづらい部分があるかと思います。避難所がどのようなところなのか、5つの疑問に答えます。

1 開設されている避難所ってどこで確認するの？

コミュニティセンターと体育会館が避難所として優先的に開設されます。**開設する避難所が決まったら**、LINEなどで確認できます。



LINEでの確認方法

メニューから「防災」をタップ→「避難所情報」をタップ
市HPのトップ画面や市役所 ☎822-4000(代表番号)でも確認できます。

LINE画面イメージ

2 ペットと一緒に避難できるの？

本市ではコミュニティセンターのみ一緒に避難できますが、過ごす場所は別になります。日ごろからキャリー・ケージに慣らしておきましょう。持ち物など詳細は市HPをご覧ください。



市HP
「災害に備えて」



3 避難所って熱中症対策をしているの？

エアコンによる空調整備をしています(エアコンがない施設は冷風扇を使用)。また、数に限りはありますがハンディ扇風機、冷感グッズなどもあります。



4 避難するときに何を持っていけばいいの？

風水害時は比較的短時間(数時間~1日)の避難になります。飲み物・貴重品・常備薬など各自必要な物を準備してください。



5 新型コロナウイルス感染症の対策をしているの？

受付で検温・手指の消毒を実施します。テントの導入により隣の人との距離も保たれています。また、マスク・消毒液・体温計などの衛生用品や筆記用具の持参などのご協力をお願いしています。



新型コロナウイルス感染症の感染者・濃厚接触者の避難所

逸見みんなの家

ウェルシティ市民プラザ2階



災害時、ここから正しい情報を入手しよう

災害時には、正しい情報を入手することが大切です。自分に合った情報収集の手段を準備し、風水害に備えましょう。

市公式LINE・ツイッター

災害時に防災情報を随時発信します。市HPでも確認できます。

LINEの友だち追加方法

スマートフォンで二次元コードを読み取るか、
LINE ID @yokosuka_officialで検索し、「友だち追加」する。



LINE



ツイッター

防災情報テレホンガイド

☎822-3900(24時間対応)

自動音声で防災行政無線の内容を案内しています。

防災情報メール

防災行政無線の放送内容を携帯電話やスマートフォンなどにEメールでお知らせします。

登録方法

Eメール bousai-yokosuka@raidan.ktaiwork.jpに空メール(本文に何も入力しないメール)を送信→登録案内メールが届きます。案内に従って手続きしてください。



メールを送信



- 市役所への郵便は「〒238-8550 ○○課」で届きます
- 費用の記載がないものは「無料」
- 申込方法の記載がないものは「申込不要(入場自由)」

必要項目
郵便番号・住所・氏名とフリガナ・年齢・電話番号・記事のタイトル

中央こども園病児・病後児保育センター職員の募集

職種 看護師
対象 看護師資格取得者
定員 若干名
締切 随時
申込 ☎で中央こども園病児・病後児保育センター(☎824-6282)へ。
子育て支援課 ☎822-8268

北下浦観光写真の募集

観光写真 北下浦の自然や行事、風俗などを紹介する写真(四つ切り・六つ切り・A4判)。
みんなの写真 テーマ自由。2L判。1人2点まで(小・中学生の部あり)。
募集期間 来年1月27日(金)まで
申込 各行政センターにある応募用紙を郵送か直接、北下浦観光協会事務局(〒239-0842 長沢2の7の7 北下浦行政センター内)へ。
北下浦行政センター ☎848-0411

市民文化祭 公募部門作品の募集

- ①短歌・俳句・川柳
9月30日(金)までに必要項目と作品をまなびかんHPかはがき(1枚につき1部門ずつ)でまなびかん(〒238-0046 西逸見町1の38の11)へ。
- ②洋画・日本画・写真
9月30日(金)～10月2日(日)10時～17時に直接、文化会館へ。
- ③書
11月3日(祝)14時～16時に直接、文化会館へ。
まなびかん ☎822-4838



まなびかんHP

猿島公園専門ガイド協会6期生の募集

募集期間 8月1日(月)～9月20日(火)
対象 市内在住で週1・2回の活動に参加できる人。70歳未満で2,500歩程度の歩行が苦にならない人。パソコンの

基本操作ができる人。
募集人数 若干名
研修費用 1万円
申込 猿島公園専門ガイド協会HPへ。
 ▶屋内・現地での研修を10回程度予定(全回参加必須)。
公園管理課 ☎822-9561

海上保安大学校学生の募集

募集期間 8月25日(木)～9月5日(月)
 ▶試験日・応募資格など詳細は海上保安庁HPか☎で第三管区海上保安本部人事課へ。
第三管区海上保安本部人事課
 ☎045-211-0781

広げよう緑のカーテンコンテスト

家庭で育てたゴーヤなどのツル性植物で夏の日差しを和らげる「緑のカーテン」の取り組みを募集します。
締切 9月12日(月)
申込 参加票と応募用紙を郵送か直接、市役所5階ゼロカーボン推進課へ。
 ▶参加票と応募用紙は同課、行政センターの他、横須賀市地球温暖化対策地域協議会HPから入手できます。
 ▶詳細は案内チラシか同協議会HPをご覧ください。
横須賀市地球温暖化対策地域協議会事務局(ゼロカーボン推進課内)
 ☎822-8524

国保特定健診を受診しましょう

対象 5月に特定健診の受診券を送付された人
 ▶終了間際は大変混み合い、予約が取れない場合もあります。早めに受診しましょう。
 ▶8月までに受診した人を対象に、抽選で賞品が当たる早期受診促進キャンペーン中です。
健康管理支援課 ☎822-8227

住宅の耐震診断・補強費用の助成

軸組木造住宅の耐震診断・補強工事
対象 昭和56年5月以前に着工した3階建て以下の戸建て住宅で所有者が居住しているか、工事後に居住する住宅
 ▶耐震診断で危険と判断された場合は耐震シェルターなどの設置助成が受けられます。
分譲マンション耐震診断
対象 昭和56年5月以前に着工した鉄筋コンクリート・鉄骨鉄筋コンクリートか鉄骨造で所定の要件を満たすマンション
 ▶いずれも事前の相談が必要です。要件や助成額など詳細は市HPか建築指導課へ。
建築指導課 ☎822-8319

肉の生食・加熱不足に注意

牛レバーや豚肉(内臓を含む)を生食用として販売・提供することは禁止されています。生肉や生焼けのものは、食べないようにしましょう。
保健所生活衛生課 ☎824-2191

電子納税 eLTAX(エルタックス)をご利用ください

オフィスや自宅のパソコンから納税ができます。本市指定金融機関以外の金融機関を利用できます。手数料は無料です。
対象 市・県民税(給与からの特別徴収分、退職所得分)、法人市民税、事業所税
 ▶詳細はHP「eLTAX(エルタックス)地方税ポータルシステム」へ。
地方税共同機構 ☎0570-081459

生殖補助医療費助成の受付を開始します

8月1日(月)から生殖補助医療(体外受精・顕微授精)にかかる市独自助成分の申請受付を開始します。
 ▶対象者、対象となる治療、申請額、必要書類などの詳細は市HPへ。

▶申請期限にご注意ください。
 不妊・不育専門相談センター
 ☎822-9818

上下水道局を装った訪問にご注意ください

上下水道局の職員や委託業者を装った訪問が発生しています。上下水道局の職員や委託業者は、身分証を携帯しています。不安に感じた際は、身分証の提示を求めようお願いします。
上下水道局総務課 ☎822-8607

新市立病院の建設工事開始と名称案について

新市立病院の建設工事
 ことし8月から令和6年11月まで病院の建設工事(神明公園の一部)を行います。開院は令和7年3月の予定です。
 ▶グラウンドは8月31日(水)まで利用できます。
 ▶9月1日(木)から広域避難地の指定は解除されます。
新病院名称(案)の選定
 応募件数523件の中から選定した結果、名称案は「横須賀市立総合医療センター」となりました。
 ▶9月開催の市議会で、条例が改正されたあとで正式に決定します。
市立病院課 ☎822-9991

(特別)児童扶養手当の現況届などの提出 こども

児童扶養手当の現況届
 対象者へ7月末に通知します。
提出方法 はぐくみかん1階こども給付課へ。
期間 ①8月1日(月)～12日(金)(土・日曜日、祝・休日を除く)8時30分～17時
 ②8月15日(月)～31日(水)(土・日曜日、祝・休日を除く)8時30分～17時
 ③8月20日(土)・21日(日)9時～15時
 ▶①の期間のみ指定の行政センターでも提出ができます。

プレミアム付商品券 第3弾 『よこすか「地元の元気」応援券』申込受付開始

1万円で12,500円分(大型店・小型店共通券4,500円分と小型店専用券8千円分のセット)の買い物ができます。



画像はイメージです

- 対象** 市内在住・在勤・在学の人
- 申込期間** 8月26日(金)～9月9日(金)
- 申込** 専用HPから申込みか、新聞折り込みや市役所、行政センター、商業施設などで配布するパンフレットの専用はがきを郵送で提出。
 ▶引換期間は、10月16日(日)～29日(土)を予定しています。 専用HP
 ▶申込多数の場合は、購入希望冊数の調整を行う場合があります。
 ▶本応援券は環境啓発の一環で、環境に配慮した新素材LIMEX(ライメックス)を使用しています。回収後、再製品化を行います。



よこすか「地元の元気」応援券コールセンター ☎864-0006

ソレイユの丘 休園のお知らせ

ソレイユの丘は、リニューアル工事のため休園します。リニューアルオープンは令和5年4月予定です。
休園期間 10月1日から約半年間
 ▶期間中は、公園全体(キャンプ場や温浴施設を含む)と駐車場の利用ができません。
 ▶詳細は市HPかソレイユの丘HPへ。



市HP

公園管理課 ☎822-9799



いつでも買える。秒で結果でる。今すぐ会員登録! ▶

お問い合わせ先
 宝くじコールセンター
 TEL 0570-01-1192 (ナビダイヤル有料)
 TEL 011-330-0777 (有料)



みなさんの声を聞かせてください

広報課 市役所4階
 ☎ 822-9815 FAX 822-4711
 Eメール pih-mo@city.yokosuka.kanagawa.jp

横須賀市役所の電話 834-7484 月～16時 土・日曜 9時～ 第27 16時～ 納付には便利な口座振替をご利用ください 8/3 納税 ☎822

特別児童扶養手当の所得状況届

対象者へ8月上旬に通知します。
期間 ①8月12日(金)8時30分～17時
 ②8月12日(金)～9月9日(金)(土・日曜日、祝・休日を除く)8時30分～17時
 ③8月20日(土)・21日(日)9時～15時
 ▶①の期間のみ指定の行政センターでも提出ができます。
 ▶詳細は通知をご覧ください。
こども給付課 ☎822-9809

逸見行政センター駐車場の縮小

逸見行政センターの外壁工事に伴い、駐車場が3台分の利用となります。
期間 8月～来年2月(予定)
 ▶コミュニティセンター利用団体の駐車は、月～金曜日は18時～21時、土・日曜日、祝・休日は9時～21時。
逸見行政センター ☎822-2575

傷病手当金支給期間の延長

支給対象期間が9月30日まで延長になりました。
対象 本市国保か神奈川県後期高齢者医療に加入している給与所得者で、新型コロナウイルス感染症に感染(疑い含む)のため就労できず、その期間が無給(減給)となった人
 ▶本市国保加入者は健康保険課へ。後期高齢者医療保険加入者は、神奈川県後期高齢者医療広域連合コールセンター(☎0570-001120)へ。
健康保険課 ☎822-8232

役所屋の休業

テナントビル休館日のため休業します。
久里浜店 8月17日(水)
中央店 8月18日(木)
 ▶上下水道局お客様料金サービスセンター(役所屋中央店隣)、久里浜市民活動サポートセンターも休業します。
役所屋中央店 ☎820-4574
役所屋久里浜店 ☎837-3300

認知症介護者の集い

日時 9月28日(水)13時30分～15時
場所 総合福祉会館
対象 認知症の人を介護している家族

申込 ☎で地域福祉課へ。

▶同伴する認知症の人のお世話を希望する人は9月21日(水)までに☎で同課へ。
地域福祉課 ☎822-9613

10月1日から放置自転車・バイクの移動料を値上げします

放置自転車等対策の見直しの一環として、「公道などの公共の場所」や「自転車等放置禁止区域」などに放置された自転車・バイクを保管所へ移動した際に支払っていただく移動料を値上げします。
とき 10月1日(土)から
対象 自転車等の放置防止に関する条例と施行規則に基づき、自転車・バイクを保管所に移動された人

	改定前	改定後
自転車	1,500円	2,500円
バイク	3,000円	5,000円

土木計画課 ☎822-8236

高齢者・介護者のこころの相談

日時 8月2日(火)・16日(火)・23日(火)13時30分・14時30分
場所 中央健康福祉センター
定員 各先着1人
申込 8月12日(金)以降に☎で地域福祉課へ。
地域福祉課 ☎822-9613

横須賀断酒新生会による酒害相談

日時 8月16日(火)・26日(金)18時30分～19時
場所 保健所
申込 ☎で保健所保健予防課へ。
保健所保健予防課 ☎822-4336

高齢者・障がい者・子育て世帯などの住まい探し相談

日時 8月18日(木)、9月8日(木)13時30分～15時30分
場所 総合福祉会館
申込 ☎で(公社)かながわ住まいまちづくり協会へ。
 (公社)かながわ住まいまちづくり協会 ☎045-664-6896

マンションの管理組合運営・維持管理の相談

日時 8月27日(土)13時30分～16時30分
場所 ヴェルクよこすか
申込 ☎でよこすかマンション管理組合ネットワークへ。
よこすかマンション管理組合ネットワーク ☎824-8133

特定健診結果まると相談

日時 9月21日(水)13時30分・14時30分・15時30分
場所 ウェルシティ市民プラザ
定員 各先着1人
申込 9月2日(金)～20日(火)に☎で健康管理支援課へ。
健康管理支援課 ☎822-8227

パブリックコメントの募集

①(仮称)横須賀市個人情報の保護に関する法律施行条例の制定案
 ②横須賀市情報公開条例の改正案
担当 市政情報コーナー(市役所1階) ☎(822-8186) FAX(826-1682) Eメール(inf-co@city.yokosuka.kanagawa.jp)
資料提供・意見募集期間
 ①②9月1日(木)～20日(火)
意見提出方法
 郵送、FAX、Eメールか直接、担当へ。
 ▶詳しい資料は担当、市役所1階市政情報コーナー、行政センター、市HPから入手できます。
 ▶意見は市政情報コーナー、行政センターでも受付可。
 ▶頂いた意見は市HPに市の考えを公表し、個別回答はしません。

審議会の傍聴

都市計画審議会(第145回)
日時 8月18日(木)14時～16時
場所 消防局庁舎4階災害対策本部室
担当 都市計画課 ☎822-8507
横須賀美術館運営評価委員会(第1回)
日時 8月18日(木)14時～16時
場所 横須賀美術館 ワークショップ室
担当 美術館運営課 ☎845-1211
横須賀市健康増進計画・食育推進計画専門部会
日時 8月18日(木)14時～16時

場所 ウェルシティ市民プラザ5階第2学習室
担当 健康増進課 ☎822-4537
男女共同参画及び多様な性の尊重に関する審議会(第2回)
日時 8月19日(金)14時～16時
場所 消防局庁舎4階災害対策本部室
担当 人権・ダイバーシティ推進課 ☎822-8228
申込 いずれも10分前までに会場へ。
 ▶議題・定員など詳細は各担当へ。

感染の不安がある・濃厚接触者など
帰国者・接触者相談センター
 (新型コロナウイルス感染症) 受診相談センター
☎ 822-4308
FAX 822-4874
8時30分～20時
 (土・日曜日、祝・休日9時～17時)

伝言板 問合せは直接、各連絡先(〔連〕)へ
横須賀平和委員会終戦記念日講演会
 8月14日(日)13時30分～15時30分、産業交流プラザ
 [連]石澤 ☎090-8875-7427
湘南緑風会 小品盆栽展
 9月17日(土)・18日(日)10時～16時(最終日は15時まで)、田浦コミセン
 [連]関 ☎835-6775
10月号掲載記事の申込
 (10月11日～11月10日の催し)
 8月15日(月)までに記事(タイトル15文字程度、本文60文字程度)と連絡先をはがき、FAX(822-4711)かEメール(dengonban@city.yokosuka.kanagawa.jp)で広報課へ。
掲載基準
 市民や市民のグループが不特定多数の人を対象に市内で開催する無料の催し。政治・宗教・営利・会員募集目的でないもの。
 ▶申込多数の場合、抽選となります。

住民税非課税世帯などに対する臨時特別給付金のご案内

受給には手続きが必要

給付金の支給額 1世帯当たり10万円

対象世帯と提出締切日

① 住民税非課税世帯

対象 令和4年6月1日時点で本市に住民登録があり、世帯全員の令和4年度住民税均等割が「新たに非課税」となった世帯

申請方法

【確認書】方式 対象と思われる世帯に確認書を送付。必要事項を記入し、返送。
 世帯全員が令和3年12月10日から令和4年6月1日まで継続して本市に住民登録がある世帯

【申請書】方式 申請書を市HPからダウンロードし、必要書類を添付し、郵送。
 ●世帯員の中に令和3年12月11日以降に本市に転入(入国含む)したものがある世帯
 ●世帯員の中に令和4年度の住民税が本市以外の市区町村で計算されているものがある世帯など

締切 9月30日(金)

② 家計急変世帯

対象 令和4年1月以降の収入が新型コロナウイルス感染症の影響を受けて減少し、世帯全員が「住民税均等割非課税相当」の収入となった世帯

申請方法 申請書を市HPからダウンロードし、必要書類を添付し、郵送。
締切 9月30日(金)

※①と②の重複受給はできません。また、令和3年度住民税非課税世帯(未申請および辞退世帯含む)や家計急変世帯として、既に10万円を受給している世帯は対象外です。
 ※世帯全員が、住民税が課税されている方の扶養親族等のみからなる世帯は対象となりません。
 ※①と②共に、審査をした結果、支給を受けられない可能性があります。

申請書の記入方法などの相談ができます
ヴェルクよこすか臨時窓口 9時～17時(土・日曜日、祝・休日を除く)

一人で抱えず相談を

30
07

金曜日
～23時

祝・休日
～23時

水曜日
～翌6時

市民税・県民税の第2期分の納期限

11水

税課
-8204

information

講座・催し

市役所への郵便は「〒238-8550 ○○課」で届きます 費用の記載がないものは「無料」
 申込方法の記載がないものは「申込不要(入場自由)」
コールセンター おかけ間違いにご注意ください
☎ 046-822-2500 FAX 046-822-2539 **ネット申込** <https://www.yokosuka-yksk.jp>



LGBTQオンラインイベント

オンライン

日時 8月13日(土)、9月10日(土)21時~22時
内容 LGBTQに関するテーマを座談会形式でスタッフと話すトークイベント
対象 同性を好きな人、性別に違和感がある人や、その家族、支援者など
▶詳細は☎でSHIPにじいるキャビン(水・金・土曜日は16時~20時、日曜日は14時~18時)かHP「SHIPにじいるキャビン」へ。
SHIPにじいるキャビン ☎045-306-6769

赤十字幼児安全法短期講習

日時 9月7日(水)10時~11時30分
場所 市役所3階301会議室
内容 乳幼児期に対する心肺蘇生やAEDの使い方
対象 15歳以上
定員 先着20人
申込 8月11日(祝)~26日(金)に必要項目をはがきで日赤横須賀市地区事務局(地域コミュニティ支援課内)へ。
地域コミュニティ支援課 ☎822-8220

生活習慣病予防のための運動教室

日時 9月22日(木)10時~11時30分
場所 ウェルシティ市民プラザ
対象 市内在住の18歳以上
定員 先着25人
申込 8月12日(金)~9月15日(木)に必要項目をネット申込かコールセンターへ。
健康増進課 ☎822-4537

よこすか野菜市 in 市役所

市内農家が丹精込めて育てた、採れたての野菜を販売します。地元産ならではの旬の味をお楽しみください。
日時 8月16日(火)11時~13時
場所 市役所1階会計課前
▶今後の開催予定など詳細はHP「よこすか野菜」へ。



農水産業振興課 ☎822-9395

普通救命講習会

日時 9月9日(金)10時~12時
場所 中央消防署
定員 先着18人
申込 必要項目をネット申込か☎でコールセンターへ。
▶その他の講習会も開催しています。
▶詳細は救急課か市HPへ。



救急課 ☎821-6507

エンディングノートの書き方講座

日時 9月22日(木)13時30分~15時30分
場所 総合福祉会館
内容 ファイナンシャルプランナーでラビエFP事務所代表 西村ゆかりさんによる講義
対象 市内在住の人
定員 先着30人
申込 8月12日(金)~9月9日(金)に☎で消費生活センターへ。
消費生活センター ☎821-1312

老後の資金セミナー

年金、住まい、医療、介護、ライフプランの立て方、将来家計簿の作り方について学べる講座です。
日時 8月21日(日)10時30分~12時30分
場所 ヴェルクよこすか
定員 抽選20人 **費用** 500円
締切 8月15日(月)
申込 ヴェルクよこすかHP、☎か直接、ヴェルクよこすかへ。
ヴェルクよこすか ☎822-0202

法律講座「夫婦関係・離婚」

日時 9月16日(金)10時~12時
場所 総合福祉会館
対象 市内在住・在勤・在学の女性
定員 抽選10人
申込 8月11日(祝)~28日(日)に必要項目をネット申込かコールセンターへ。
人権・ダイバーシティ推進課 ☎822-8228

初心者向け要約筆記教室

日時 9月26日(月)、10月3日(月)10時~12時(全2回)
場所 総合福祉会館
対象 市内在住・在勤・在学の人
定員 抽選8人
申込 8月10日(水)~9月9日(金)にネット申込かコールセンターへ。
▶申込者が20歳未満の場合、保護者の同意が必要です。
障害福祉課 ☎822-9398

市民文化祭 パッチワーク・キルト展

日時 9月9日(金)~13日(火)10時~17時(最終日は16時まで)
場所 文化会館
内容 横須賀パッチワーク・キルト協会の会員と一般公募の作品展
まなびかん ☎822-4838



みんなで楽しい! かけっこ教室

こども

日時 9月11日(日)・19日(祝)9時~11時30分
場所 不入斗公園陸上競技場
対象 小学校4~6年生
定員 各抽選40人
締切 8月22日(月)17時
申込 HP「(一社)よこすかスポーツ・M学舎BAO」へ。
(一社)よこすかスポーツ・M学舎BAO ☎070-4446-2887

弁護士による「市民法律講座」

日時 9月30日(金)、10月7日(金)・14日(金)・19日(水)18時~20時(全4回)
場所 ヴェルクよこすか
内容 相続・成年後見ほか
対象 市内在住・在勤・在学の人
定員 抽選40人
申込 8月12日(金)~30日(火)に必要項目をネット申込かコールセンターへ。
市民相談室 ☎822-8114

ひとり親に役立つ! 防災の心構え

日時 9月3日(土)10時~12時
場所 ウェルシティ市民プラザ
対象 市内在住のひとり親の親子
定員 抽選20人
申込 8月11日(祝)~9月2日(金)によこすかひとり親サポーターズ・ひまわりHPか☎で同団体へ。
▶その他のひとり親向け行事は市HPへ。
よこすかひとり親サポーターズ・ひまわり ☎070-6635-7365



市民平和のつどい 多文化共生セミナー 入門編

会場/オンライン

NPO難民支援協会による講演を通して、「日本の中の難民」について一緒に考えましょう。
日時 9月17日(土)14時~15時30分
場所 ヴェルクよこすか(オンライン視聴あり)
定員 抽選40人 **締切** 9月12日(月)
申込 必須項目、メールアドレス、参加方法をFAXかEメールでかながわ国際交流財団(FAX045-620-0025 Eメールtabunkares@kifjp.org)へ。
国際交流・基地政策課 ☎822-8141

認知症オレンジパートナー講座

日時 10月1日(土)9時50分~16時
場所 神奈川歯科大学(稲岡町)
対象 認知症サポーター養成講座を受講済みで、認知症オレンジパートナーとして登録し、活動できる市内在住・在勤・在学の人
定員 先着50人
申込 8月12日(金)~9月16日(金)に必要項目をネット申込かコールセンターへ。
福祉総務課 ☎822-9804

リサイクル体験教室 布ぞうり作り

日時 9月7日(水)9時30分~12時30分
場所 アイクル **対象** 市内在住の人
定員 抽選10人
締切 8月24日(水)
申込 必要項目をはがきかEメールでアイクル(〒237-0062 浦郷町5の2931 Eメールaicle@city.yokosuka.kanagawa.jp)へ。
アイクル ☎866-1196



はじめてのスマホ体験教室

電話の操作や指の使い方
日時 9月20日(火)(Android)・21日(水)(iPhone)10時~12時・13時30分~15時30分
場所 まなびかん
定員 各抽選20人 **費用** 600円
締切 8月28日(日)20時
申込 必要項目を☎、はがき、まなびかんHPか直接、まなびかん(〒238-0046 西逸見町1の38の11 ウェルシティ市民プラザ)へ。
まなびかん ☎822-4838

消防団音楽隊 定期演奏会

日時 10月16日(日)14時~15時30分
場所 文化会館
定員 先着千人
申込 8月14日(日)~28日(日)にネット申込かコールセンターへ。
消防局総務課 ☎821-6459



よこすかカレンダー 広報紙に掲載していないその他の講座・催しは、市HP「よこすかカレンダー」からご覧いただけます。



JAPAN DANCE DELIGHT VOL.28

横須賀大会

8/14 SUN

横須賀芸術劇場

観覧チケット
横須賀市民割 2,500円
市民割は当日販売のみ。住所確認のため、身分証明書を持参してください。
前売り 3,500円
当日 4,000円



日本最大の伝統あるストリートダンス大会が、新たに横須賀での地区大会を新設。各地区大会の上位入賞7チームは、9月に開催する決勝大会へ出場し、ダンスチーム日本一を決定します。

check **高校生ストリートダンスグランプリ**
来年1月から予選開始
高校ダンス部の頂点を決定するストリートダンスコンテストを、新たに横須賀で立ち上げます。



夏のイベント



PICK UP

夏にピッタリのイベントが盛りだくさん。ぜひ、ご参加ください。

よこすか謎解きまちめぐり

三浦一族が遺した予言の謎

横須賀中心部エリアを舞台に謎解きを開催。合言葉を集めてHP「横須賀市観光情報」から応募すると、抽選で素敵な賞品が当たります。



日時 7月16日(土)～8月31日(水)
場所 横須賀中心部エリア



観光課 ☎822-9672

昆虫王者決定戦

自宅で育てたカブトムシやクワガタムシを持ち寄って、バトル大会に参加しませんか。



日時 8月20日(土)
カブトムシ対決 11時～12時30分
クワガタ対決 13時30分～15時

場所 くりはま花の国ヘルバ

対象 5歳以上(未就学児は保護者同伴)

費用 100円

持ち物 カブトムシかクワガタムシ(雄のみ)

くりはま花の国 ☎833-8282

前田川の生き物観察会



日時 9月3日(土)9時30分～12時
(雨天時は4日(日))

定員 抽選20人

費用 大人300円(小学生～高校生100円)

締切 8月20日(土)

申込 全員の必要項目を往復はがきかEメールでおおくすエコミュージアムの会(〒240-0101 長坂3の27の1 Eメールokusueco@yahoo.co.jp)へ。
▶小学生以下は保護者同伴。

おおくすエコミュージアムの会
☎080-1200-8143

自然観察会とザリガニ駆除



日時 9月10日(土)9時30分～11時30分(雨天中止)

場所 光の丘水辺公園

対象 小学生とその保護者

定員 先着15組

費用 100円(小学生のみ)

申込 8月11日(祝)～26日(金)に必要項目を往復はがき、FAXかEメールで光の丘水辺公園(〒239-0847 光の丘4の1 Eメールmizube@ryo.kukazouen.jp)へ。

光の丘水辺公園 ☎FAX849-7650

うみかぜカーニバル in 深浦ボートパーク



日時 9月11日(日)9時30分～16時

場所 深浦ボートパーク

対象 5歳以上(中学生以下は保護者同伴)
▶事前申込制です。乗り物によって定員が異なります。
▶濡れてもよい服装と靴でご来場ください。
▶公共交通機関をご利用ください。

▶申込方法など詳細は(公財)マリンスポーツ財団HPへ。



深浦ボートパーク ☎865-4532

施設情報

コミュニティセンター



市HP

講座・催しはこちらに掲載したもの以外にも多数開催しています。内容や申込方法など詳細は市HP、チラシをご覧ください。各コミセンにお問い合わせください。

田浦 ☎861-9007	子育て講座 ①「防災」9月15日(木)②「ヨガ」22日(木)③「お片付け」29日(木) 締切 ①9月1日(木)②8日(木)③15日(木) ▶定員・対象・費用は各講座で異なります。
逸見 ☎823-3205	ペーパークイリングで秋を彩ろう 9月22日(木)・29日(木) 10時~12時(全2回) 定員 抽選18人 費用 1,100円 締切 9月7日(水)
衣笠 ☎852-3596	さわやか教室 9月20日~10月25日のうち火曜日10時~12時(全6回) 定員 抽選18人 費用 600円 締切 9月7日(水)
浦賀 ☎841-4184	オリジナルエコバッグづくり 10月13日(木)・20日(木) 10時~12時(全2回) 定員 抽選16人 費用 700円 締切 9月27日(火)
久里浜 ☎834-1471	はつらつ久里浜 9月14日~10月19日のうち水曜日10時~11時30分(全6回) 定員 抽選20人 費用 1,800円 締切 8月28日(日) ▶一部、時間変動あり。
西 ☎857-0896	生涯学習講座「熟年セミナー」9月29日~10月27日のうち木曜日9時30分~12時(全5回) 定員 抽選30人 費用 1,150円 締切 9月12日(月)

自然・人文博物館



博物館HP

☎824-3688 〒238-0016 深田台95
三浦半島の自然や歴史について、誰でも楽しく学べる他、さまざまな展示や催しを開催しています。

休館日 月曜日(祝日・振替休日の場合は翌日)

展示解説

歴史展示ツアー 歴史・民俗編

8月19日(金)14時~15時、自然・人文博物館
▶小学生以下は保護者同伴。



講座・催し

猿島の地層

10月2日(日)10時15分~12時、猿島
定員 抽選20人 費用 50円(別途往復乗船料・入園料)
▶小学生以下は保護者同伴。



ナイトミュージアム

普段は見られない夜の博物館を、夜間ならではの演出とともに学芸員がご案内します。
10月22日(土)18時30分~20時、自然・人文博物館
定員 抽選100人 締切 10月7日(金) ▶中学生以下は保護者同伴。



申込方法 必要項目をネット申込か往復はがきで自然・人文博物館へ。

図書館

中央図書館 ☎822-2202 北図書館 ☎866-0516
児童図書館 ☎825-4417 南図書館 ☎836-0718



図書館HP

一般閲覧や貸出しの他、毎月、映画会やおはなし会などの催しを各図書館で開催しています。

休館日 月曜日(祝日・振替休日の場合は翌日)

児童図書館の講座・催し

おはなし会とプサルタコンサート

9月17日(土)14時~15時、児童図書館
対象 3歳~小学生とその保護者
定員 当日先着35人

絵本作家 宮西達也先生と「ダンボールアートで遊んでみよう」

10月15日(土)14時~16時、児童図書館
対象 小学生 定員 先着16人
申込 9月11日(日)以降に☎で児童図書館へ。

児童サービス講座 「赤羽末吉 人生と絵本 子どもたちへの贈り物」

10月22日(土)14時~16時、青少年会館
対象 子どもと本をつなぐ活動をしている16歳以上の人 定員 先着70人
申込 9月11日(日)以降に☎で児童図書館へ。



定例のイベント 詳細は図書館HPをご確認ください。

中央図書館 日曜映画会、土曜子ども映画会、16ミリ映画会
児童図書館 0・1歳おはなし会、2・3歳おはなし会
北・南図書館 0・1・2歳おはなし会、幼児・小学生おはなし会、幼児・小学生映画会

横須賀美術館



美術館HP

☎845-1211 〒239-0813 鴨居4の1

絵画や彫刻を中心とした、日本の近現代美術作品を所蔵しており、ワークショップなどの催しも開催しています。

休館日 毎月第1月曜日(祝日の場合は開館)▶所蔵品展臨時休室8月11日(祝)~14日(日)(企画展、谷内六郎館のみご覧になれます。)

所蔵品展

谷内六郎(週刊新潮 表紙絵)展 子どもの遊び

9月25日(日)まで
谷内六郎館では年4回展示替えを行い、谷内六郎の表紙絵の世界を紹介しています。今回は表紙絵に描かれたさまざまな「遊び」をご覧ください。子どもたちの遊びを通して、戦後の昭和に思いをはせてみてはいかがでしょうか。



《山のプロレス》1968(昭和43)年9月14日号 ©Michiko Taniuchi

講座・催し

絵画と楽しむヒマワリガーデン

9月19日(祝)まで、ソレイユの丘
ソレイユの丘に設置の絵画パネルと一緒に写った写真を美術館に提示すると、運慶展観覧料がワンコイン(500円)になります。



市議会 9月定例議会日程 議事課 ☎822-9394



市議会HP

- インターネットで中継をご覧になれます。
- 最新状況は市議会HPか議事課へ。
- 請願・陳情の提出期限は8月17日(水)17時です。

8月26日(金)	議会運営	9月14日(水)	本会議、予算決算常任(本会議終了後)
8月29日(月)	本会議、予算決算常任(本会議終了後)	9月20日(火)	予算決算分科会(民生、都市整備)
9月 1日(木)	民生常任(予算決算分科会)、都市整備常任(予算決算分科会)	9月21日(水)	予算決算分科会(総務、環境教育)
9月 5日(月)	総務常任(予算決算分科会)、環境教育常任(予算決算分科会)	9月22日(木)	予算決算分科会(民生、都市整備)
9月 7日(水)	特別(設置された場合に開会)	9月26日(月)	予算決算分科会(総務、環境教育)
9月 9日(金)	予算決算理事会、予算決算常任(11時)	9月30日(金)	予算決算理事会、予算決算常任(11時)
9月13日(火)	議会運営	10月 4日(火)	議会運営、本会議(14時)

予備日 8月30日(火)、9月2日(金)・6日(火)・8日(木)・12日(月)・15日(木)・27日(火)・28日(水)、10月3日(月)
▶時間の記載がないものは10時開会です。

健康診査・がん検診のご案内



詳細は
こちらから

健診センターと実施医療機関で受診できます。

ところ	実施期間	申込み先
健診センター 10月～12月までの 予約ができます ※1	5月9日(月)～ 来年3月16日(木)	月～金曜日(8月12日(金)以降) 9時～12時・13時～16時(祝・休日 を除く) ☎822-4351 FAX 822-4390
実施医療機関	来年2月28日(火)まで	直接医療機関へ

対象 横須賀市に住民登録している人 生活保護を受給中の人、本年度市民税が非課税世帯の人は受診無料(要事前申請・受診後の返金は不可)

健診名	対象年齢	費用	実施場所
成人健康診査	18歳～39歳	1,250円	実施医療機関・ 健診センター
特定健康診査	40歳～74歳 (受診券発送)	受診券に記載	
後期高齢者健康診査	75歳以上 ※2	無料	

胸部検診	40歳以上	520円	実施医療機関・ 健診センター
胃がんリスク検診 (リスク層別化検査)	40歳以上 ※3	1,360円	
大腸がん検診	40歳以上	520円	
前立腺がん検診	50歳以上 ※3	730円	
乳がん検診 (受診は隔年に1度)	40歳以上	1,670円 (クーポン券使用時は無料)	
子宮頸がん検診	20歳以上	1,680円 (クーポン券使用時は無料)	健診センター
骨密度検診	18歳以上	1,050円	
肝炎ウイルス検診	40歳以上 ※3	1,250円 (40歳のみ無料)	実施医療機関
歯周病検診	18歳以上 30・40・50・60・ 70歳(受診券送付) 妊婦	無料	実施医療機関・ 健診センター

※1 休日健診を月1～2回実施しています。一部の検診項目のみの予約となります。
※2 65歳～74歳の被保険者も対象 ※3 受診歴によっては受けられない場合があります。

特定健康診査について

40歳～74歳の方は加入している健康保険で実施している「特定健康診査」をご利用ください。横須賀市国民健康保険に加入している方は、「特定健康診査受診券」が送付されます。



困り事の相談はこちらへ



市への要望・民事問題	月～金曜日 8時30分～17時	市民相談室 市役所1階 ☎822-8114
予約制の相談 先着順	法律相談は月・水・金曜日、 その他は月1回実施します。	
<ul style="list-style-type: none"> 法律相談(弁護士) 税務相談(税理士) 登記・相続などの相談(司法書士) 宅地建物相談(宅地建物取引士) くらしの人権相談(人権擁護委員)月2回実施 	<ul style="list-style-type: none"> 行政サービスなどの相談(行政相談委員) 労働・年金などの相談(社会保険労務士) 登記・境界などの相談(土地家屋調査士) 終活・相続・成年後見などの相談(行政書士) 	▶新型コロナウイルス感染症に関する支援策などの相談も受け付けます。
行政センターでの終活・ 相続・成年後見などの相談 (行政書士) 予約不要	追浜・衣笠・久里浜=第1火曜日 田浦・大津・北下浦=第2水曜日 逸見・浦賀・西=第3木曜日	いずれも 13時30分～ 16時30分
交通事故相談 電話でも相談できます。	月・水・金曜日、第1・第3木曜日実施 来所(市民相談室)予約・電話相談	☎822-8287
福祉の総合相談 (福祉のLINE相談)	月～金曜日 8時30分～17時 (LINE相談は24時間受付)	ほっとかん 消防局庁舎1階 ☎822-9613

精神保健福祉・ひきこもり相談	☎822-4336	保健所保健予防課
感染症(結核など)の相談	☎822-4385	
エイズ・性感染症の相談	☎825-6117	
健康・食事の相談	☎822-4537	健康増進課

時間は窓口によって異なります。

生活・食の困窮、ひきこもりの人の支援 生活支援課 ☎822-8070	学校生活に関わる相談 教育相談 ☎822-8564
消費生活の苦情・多重債務 消費者ホットライン ☎188(局番なし)	女性のためのDV相談 子ども家庭支援課 ☎822-8307
子育て相談(24時間) 子育てホットライン ☎822-8511	女性の間関係・生活上の悩み (月・水・金曜日のみ) デュオよこすか 女性のための相談室 ☎828-8177
子どもの行動、家族関係の悩み 子ども青少年相談 ☎823-3152	コロナ禍で減収した人などへの食料支援 地域福祉課 ☎822-8176
子どもの虐待・障害・非行、里親制度 児童相談所 ☎820-2323	終活支援の相談 地域福祉課 ☎822-8570
ひとり親や離婚を考えている人の相談 子ども給付課 ☎822-0133	市HPもご覧ください。

こどもの教室・催し



子育てに役立つ教室・催しを定期的に開催しています。

- プレママ・プレパパ教室
- プレママ・プレパパ料理教室
- 離乳食スタート教室
- 離乳食ステップアップ教室
- 10カ月からの食事の教室
- 幼児食スタート教室
- 幼児食ステップアップ教室
- ツインズ交流会

申込みは、ネット申込かコールセンター
(☎822-2500 FAX 822-2539)で
受け付けています。



内容、対象、
開催日など
詳細は市HPへ。

わいわい広場

みんなの家やコミセンなどに子育てアドバイザーが出張する「わいわい広場」を定期的に開催しています。育児の悩みや不安、疑問などを相談できる他、子育ての情報交換や友だちづくりの場としても利用できます。

対象 未就園児とその保護者

申込 開催日の1週間前以降に
☎で愛らんどよこすか(☎820-1362)へ。



▶申込多数の場合、お断りすることがあります。詳細はこちらから

シニアの講座・催し



内容、開催日、
申込方法など
詳細は市HPへ。

介護予防教室 (申込・問合せ) コールセンター ☎822-2500

- フレイルチェック教室
- フレイル予防のためのみんチャレ教室
- 認知症予防教室
- 脳の健康度チェック
- 運動機能改善教室 など

▶教室案内をコミセンなどで配布しています。

生きがい講座 (申込・問合せ) 老人福祉センター・老人憩いの家

- 本町 ☎821-1308 ● パドル体操 ● 太極拳
- 池上 ☎853-1051 ● はじめての学び英語 ● ハワイアン体操
- 鴨居 ☎841-4771 ● 輪踊り ● ヨガ
- 秋谷 ☎857-0710 ● 方丈記を読む ● はじめてのヨガ
- 北下浦 ☎847-3900 ● パドル体操 ● スマホ講座
- 公郷 ☎854-0206 ● 水耕栽培で野菜づくり ● 太極拳

▶申込みは、必要項目、性別、講座名を往復はがきで各会場へ。

▶この他にもさまざまな講座を実施しています。

2期目、2年目を迎えるにあたって

2年半以上にわたる新型コロナウイルス感染症への対応の中で、市民の皆様には、さまざまな我慢と制約をお願いし、多くのご理解とご協力を賜りました。現在は新たな変異株により、再び感染の拡大が生じておりますが、コロナに対する体制はしっかりとできております。これもこれまでの皆様のご理解とご協力のおかげであり、改めまして、心からの御礼を申し上げます。

そしていよいよこれからは、横須賀の復活に向けてあらゆる力を注いでまいります。引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

コロナ禍により、世界は一変しました。このコロナもいまだ収束が見えずにいる中、ロシアによるウクライナ侵略も加わり、今後の社会構造がどのようなものになるのか、誰も予想がつかない状況です。しかし、いかなる社会になろうとも、ここ横須賀に根付いている地域の絆は、確実に後世に引き継いでいかなければならないと思っています。

私は、誰もが支え合う社会、すなわち「誰も一人にさせないまち」の実現を目指しています。この「誰も一人にさせないまち」は、SDGsが目指す「誰一人取り残さない」とは目標とするところが違います。多様性を認め合い、序列を意識することなく、そして、決して一人にはしない。誰かが、誰かを、そっと寄り添うまちを、私は目指しています。

それには皆様のご協力が必要不可欠ですが、そこでまず、行政ができることの第一歩として、福祉に関する部署を「民生局」にまとめました。また、市民部も、「地域支援部」に名称変更のうえ民生局に編入して、市民の皆様への不安や困りごとを一体的に対応できるように組織を整えました。

今後も、横須賀の復活に向けてあらゆる力を注ぐとともに、「誰も一人にさせない」まちづくりに、より一層、邁進してまいります。

2期目、2年目の初めに、これまでのお礼とともに、私の想いを皆さんにお伝えしたいと考え、筆を執りました。

引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

横須賀市長 **上地克明**



編集・発行 横須賀市経営企画部広報課

〒238-8550 横須賀市小川町11番地

☎ 046-822-9815 FAX 046-822-4711

HP <https://www.city.yokosuka.kanagawa.jp>

横須賀市コールセンター

☎ 046-822-2500 FAX 046-822-2539

8時～20時(年中無休)

市勢情報 (令和4年7月1日現在推計)

人口381,908人(前月比-632人)

世帯数166,104世帯(前月比+133世帯)

令和2年国勢調査結果(確定数)を基礎としています。

以下は広告スペースです。